

4 「市町村計画」の推進状況の評価

(1) 市町村における健康増進計画の策定状況

市町村健康増進計画については、健康増進法第8条2項において「当該市町村の住民の健康の増進に関する市町村健康増進計画を定めるよう努めるものとする。」とされている。

「あいち計画」の推進のため、市町村健康増進計画の策定が進むよう支援を行った結果、平成19年度末までで全ての市町村で策定された。(平成17年度中間評価時策定率89.2%)

表4-5 市町村健康増進計画策定状況

		計画策定済
県内市町村	平成17年4月1日現在<74>	66(89.2%)
	平成23年12月31日現在<54>	54(100%)
全国市町村	平成18年7月1日現在<1,859>	1,001(54%)
	平成22年12月1日現在<1,750>	1,333(76%)

(資料) 平成23年7月「「健康日本21」を踏まえた健康増進施策の取組状況等の調査」
(厚生労働省健康局総務課)

(2) 市町村における健康増進施策の取組状況

県内市町村における健康増進施策の推進体制については、「庁内に部局的な組織体制がある」と回答した割合は45.3%、また、「関係団体、民間企業、住民組織が参加した協議会・連絡会等がある」との回答は86.8%といずれも全国平均を上回った。

また、「地方計画の評価を行う体制がある」と回答した割合は86.8%、「これまで中間評価等の評価を行ったことがあるか」については79.2%が「ある」と回答している。

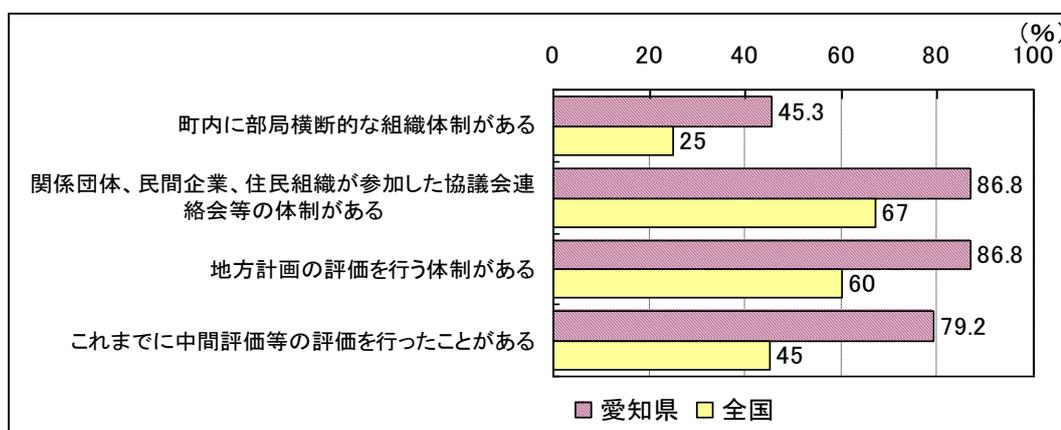


図4-1 市町村における健康増進施策の推進体制及び評価の状況

各分野の主な項目について、「充実した」と回答した項目は、「がん検診の受診者の増加」(67.9%)、「公共の場における分煙に関する知識の普及」(62.3%)、「朝食を欠食する人の減少」(60.4%)、「運動習慣者の増加」(60.4%)の順であり、その割合が少なかったのは「脂肪エネルギー比率の減少」(13.2%)、「糖尿病有病者の増加の抑制」(15.1%)などであった。

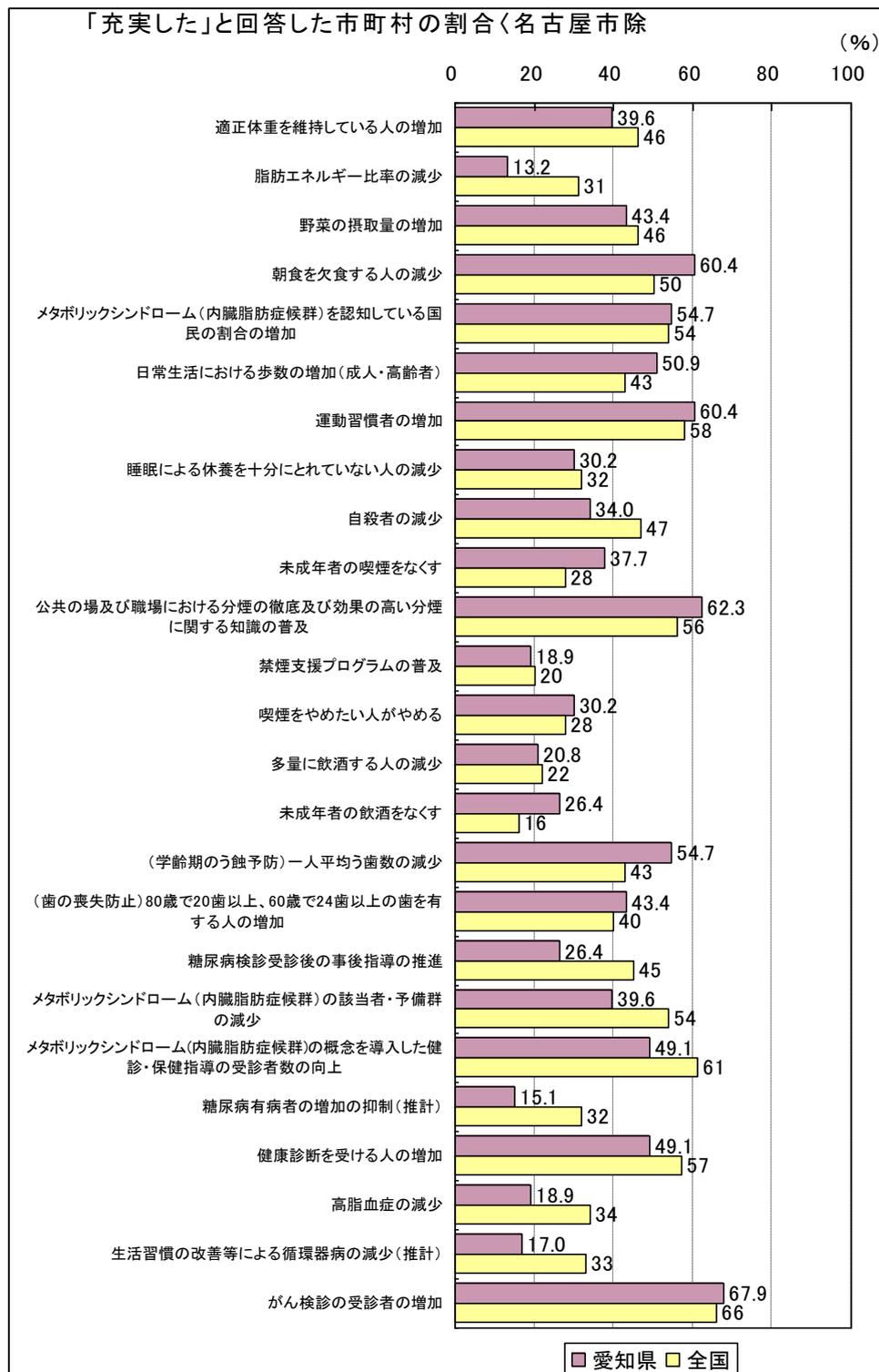


図4-2 健康増進施策の取組状況

(資料) 平成22年12月「市町村健康増進計画実施状況調査」(厚生労働省健康局総務課)

5 普及啓発活動の状況

健康づくりに関する普及啓発活動は、これまで毎月第3日曜日を「県民健康の日」、毎年9月を「健康増進普及月間」と定め、県民に対する健康づくりの啓発を強化するほか、県民に親しみやすいイメージキャラクター(エアフィー・メタボ君)を活用し、インターネット等による情報提供、リーフレット(普及版)の配布等により普及啓発活動を行ってきた。

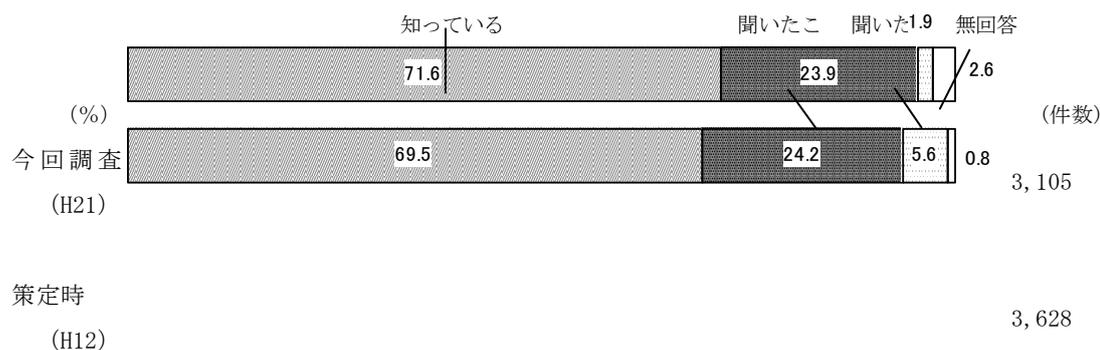
普及啓発活動の成果を把握するため、認知度調査(平成21年生活習慣関連調査、無作為抽出)を行った結果、「生活習慣病」「メタボリックシンドローム」「8020運動」など関連する言葉の認知度は高くなった。

ア 「生活習慣病」の認知度

「生活習慣病」という言葉を知っているかどうかたずねたところ、「知っている」と答えた人は71.6%を占め、これに「聞いたことがある」(23.9%)をあわせると認知度は95.5%となった。

○問い あなたは、生活習慣病(がん、脳卒中、心臓病、糖尿病、高血圧、歯周病など食生活や運動などの生活習慣が病気の発症に深く関与する病気)という言葉を知っていますか。(平成21年度生活習慣関連調査)

図4-3 「生活習慣病」の認知度(前回調査との比較)



イ 内臓脂肪症候群の認知度

「内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)」の内容を知っているかどうかたずねたところ、「内容を知っている」と答えた人は62.4%であった。これに「言葉を聞いたことがあるが内容は知らない」(32.1%)をあわせると認知度は94.5%となった。

○問い 内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)とは、「内臓脂肪が蓄積することによって、血圧、血糖が高くなったり、血中の脂質異常をおこしたりして、食事や運動などの生活習慣を改善しなければ、心筋梗塞や脳卒中などが起こりやすくなる状態」のことです。この内容を知っていますか。(平成21年度生活習慣関連調査)

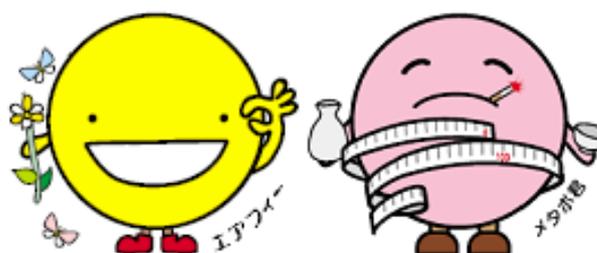
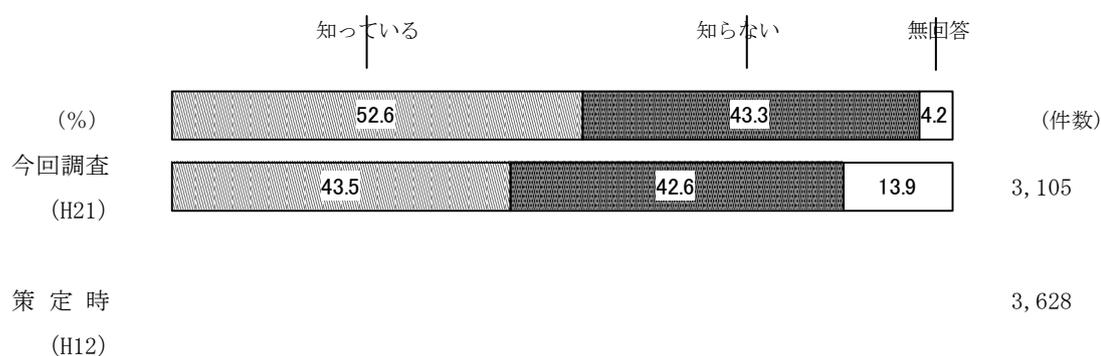
- 性別でみると、「内容を知っている」人は、男性（60.0%）よりも女性（64.0%）で高くみられた。
- 年齢別でみると、「内容を知っている」人は、60歳代までは年齢が高くなるほど割合も高く、60歳代では70.8%でした。「言葉を聞いたことがあるが内容は知らない」人は、16～19歳では5割以上となった。

ウ 「8020運動」の認知度

『8020運動』の認知度については、5割以上の方が「知っている」（52.6%）と回答、平成12年と比較すると9.1ポイント増加した。

○問い あなたは、8020（ハチマルニイマル）運動を知っていますか。（平成21年度生活習慣関連調査）

図4-4 「8020運動」の認知度（前回調査との比較）



エアフィーは、県民の健康づくりを応援するイメージキャラクターです。

メタボ君は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の怖さを伝えるために、エアフィーがわざと悪い生活習慣を行ってメタボリックシンドロームの状態になった仮の姿です。

(参考資料) 個別分野の施策

分 野	愛知県の施策
<p>栄養・食生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関との協働 愛知県健康づくり食生活改善協議会、愛知県食生活改善推進員連絡協議会、(社)愛知県栄養士会等、(財)愛知県食品衛生協会、(社)愛知県調理師会との協働 ○保健所栄養士等研修会、市町村栄養士研修会の開催 ○食生活改善推進員(ヘルスマイト)再教育事業 ○外食・朝食ヘルシーメニューコンテストの開催・普及啓発(平成14年～) ○食育推進協力店啓発用(旧:外食栄養成分表示店)リーフレット作成 ○「あいち食育いきいきプラン」の策定(平成18年11月) 食を通じて「健康な体をつくること」、「豊かな心を育むこと」、「環境に優しい暮らしを築くこと」を柱にした愛知県食育推進計画を策定した。 ○保健所による取り組み 愛知県健康づくり食生活改善協議会支部(平成18年～) 愛知県食生活改善推進員連絡協議会(平成19年～) 管内栄養士会との協働 「ハイリスク者教室の開催」「専門的個別指導の実施」 「市町村栄養指導・健康教育等への支援」「国民健康・栄養調査の実施」 「地域ふれあい健康教室の開催」 「食育推進協力店(旧:外食栄養成分表示店)マップ作成」 「食育推進協力店(旧:外食栄養成分表示店)普及促進活動」 「食育推進協力店(旧:外食栄養成分表示店)登録」
<p>身体活動・運動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○健康づくり教室の開催 ○健康づくり指導者・ボランティアの養成 県民が健康づくりに理解と関心が図られるため、地域での健康づくりの指導者として「健康づくりリーダー」を養成・活動を支援している。 ○健康づくりの支援指導事業(施設外巡回指導等)の実施 ○健康関係イベントの開催(あいち県民健康祭、県民健康の日記念イベント) ○健康づくりの場の提供 あいち健康プラザにおいて、プール、トレーニング施設等を開放するとともに、個人に合った健康づくりの場を提供する。 ○関係機関とのネットワークづくり(会議、研修会の開催) ○健康づくりに関する情報の提供(インターネット、情報誌等) ○「健康の道ガイドブック」の作成(平成19年3月)
<p>こころの健康づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○こころの健康相談の実施 ○福祉ガイドブックの発行 ○こころの健康フェスティバルの開催 ○各種事業を活用した啓発活動 老人保健事業(～平成19年度)、高齢者福祉事業、母子保健事業、精神保健福祉事業などの既存の事業を活用しての啓発活動の推進 ○「あいち自殺対策総合計画」の策定(平成20年3月) 愛知県における自殺対策を総合的かつ効果的に推進するための具体的な取組を定めた計画 ○「あいち自殺対策総合計画」に基づいた普及啓発、相談体制整備事業の実施 ○「あいち自殺対策地域白書」の発行(平成22年3月 自殺統計、事例検討、自殺対策の現状、提言を掲載)

分野	愛知県の施策
たばこ	<ul style="list-style-type: none"> ○世界禁煙デー・禁煙週間の実施 ○地域喫煙対策推進事業（未成年者への防煙対策の推進など）、喫煙対策指導者養成講習会の開催 ○県立施設受動喫煙防止対策推進計画の策定・推進 ○たばこ対策指針の作成（平成 17 年 3 月） ○受動喫煙防止対策普及員（ボランティア）の養成（平成 16 年） ○受動喫煙防止対策実施施設認定制度の制定・推進（平成 16 年 8 月） ○健康担当局長通知「受動喫煙防止対策について」（平成 22 年 3 月 1 日） ○飲食店における受動喫煙防止対策実施状況訪問調査の実施（平成 21 年） ○禁煙飲食店普及モデル事業の実施（平成 22 年）
アルコール	<ul style="list-style-type: none"> ○適度な飲酒についての知識の普及 ○学校教育や健康教育による飲酒に関する知識の普及 ○保健所、精神保健福祉センター、市町村等における相談体制の整備
歯の健康	<ul style="list-style-type: none"> ○歯科保健対策部会の開催 ○歯周病対策機能連携検討会議の開催（平成 18 年度～） ○歯周病対策実態調査の実施（平成 18 年度） ○歯科医療機能連携実態調査の実施（平成 21 年度） ○80 歳歯の健康づくり実態調査の実施（80 歳の口腔の実態把握、平成 17・21 年度） ○歯科疾患実態調査の実施（歯科疾患の実態把握：国の委託事業、平成 17 年） ○歯科保健関係職員研修の開催 ○歯科保健活動評価推進事業の実施（地域歯科保健情報の把握・管理、平成 14 年度～） ○う蝕・歯周病予防啓発リーフレット等の作成・配布（平成 15 年度～） ○フッ化物洗口マニュアル冊子の作成・配布（平成 14 年度、18 年度増刷、21 年度改訂版） ○生活習慣病対策機能連携推進事業（社団法人愛知県歯科医師会委託事業、平成 20 年度～） ○保健所実施 <ul style="list-style-type: none"> ・8020 運動推進連絡協議会の開催 ・6 歳臼歯保護育成事業（歯のパスポートの配布、平成 12～14 年度） ・学童期支援事業の実施（フッ化物洗口の推進、平成 12～14 年度） ・永久歯う蝕対策事業の実施（フッ化物洗口の推進・研修会等、平成 15～17 年度） ・う蝕対策支援事業の実施（フッ化物洗口の推進・評価支援・研修会等、平成 18 年度～） ・歯周病対策ネットワーク推進事業の実施（推進会議・講演会等、平成 15 年度～） ・職域支援事業の実施（平成 15～17 年度） ・地域歯科保健推進研修会の開催 ・歯科保健活動評価推進事業の実施（市町村・職域等の歯科保健活動の評価支援、平成 14 年度～）

分野	愛知県の施策
糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ○糖尿病対策部会の開催 ○4保健所によるモデル事業「糖尿病予防管理・指導事業」の実施（平成12年～15年） ○糖尿病対策マニュアル作成（平成16年） ○糖尿病指導者研修会の開催 ○食生活改善推進員（ヘルスマイト）再教育の実施 ○（財）愛知県食品衛生協会・（社）愛知県調理師会との協働（平成14～15年） ○朝食・外食ヘルシーメニューコンテストの開催・普及啓発（平成14～15年） ○外食栄養成分表示店啓発用リーフレット作成（飲食店・一般向け用） ○糖尿病地域連絡会議（平成13年） ○糖尿病地域指導者研修会の開催 ○専門的個別指導の実施 ○市町村栄養指導・健康教育等への支援 ○国民健康・栄養調査及び県民健康・栄養調査の実施 ○地域ふれあい健康教室の開催（平成14～15年） ○外食栄養成分表示店指定、普及促進活動、マップ作成 ○糖尿病予防・メタボリックシンドローム予防パンフレットの作成（平成17年～18年） ○糖尿病対策地域連携協議会の開催及び糖尿病対策地域連携ガイドの作成・配布（県保健所単位・平成18年） ○食事指導・運動指導のためのサポートマニュアルの作成・配布（平成18年） ○メタボリックシンドローム対策地域連携協議会の開催（県保健所単位・平成19年～21年） ○メタボリックシンドローム対策地域連携ガイドの作成・配布（各保健所・平成19年） ○外食栄養成分表示店拡充による食育推進協力店事業の実施（平成20年～） ○大学生のメタボリックシンドローム事業の実施（県内5大学の大学生の調査・分析・啓発）（平成20年～平成22年） ○糖尿病対策推進のための医療施設における情報調査の実施（平成22年）
循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○循環器疾患登録事業（～平成21年度）、循環器疾患分析事業（平成22年度～） 循環器疾患患者の発症状況並びに薬剤治療の状況を把握することによって、発症と生活習慣との関係进行分析し、効果的な予防対策を推進 ○市町村が実施する健康診査への支援 ○【保健所実施】市町村が実施する健康教育・健康相談等への支援
がん	<ul style="list-style-type: none"> ○がん登録事業の実施 ○がん対策部会（精度管理委員会を含む）の開催 ○がん検診従事者講習会 ○がん診療連携拠点病院の整備 ○「愛知県がん対策推進計画」の策定（平成20年3月） 「愛知県がん対策推進計画アクションプラン」の作成（平成22年3月） がんの罹患率及び死亡率を減少させること、もしくは苦痛を和らげつつ治療を行い、がん患者の療養生活の維持向上を図ることを推進

<p>健やか親子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○母子保健運営協議会等における母子保健事業の現状分析・評価 ○教員を対象にした健康教育に関する専門講座の開催 ○スクールカウンセラーの配置 ○子どもの食育推進事業の実施 ○周産期医療体制の整備 ○妊婦健康診査事業の助成（平成 21 年 1 月～） ○不妊専門相談センターの設置（平成 15 年～） ○特定不妊治療（体外受精・顕微授精）費の助成（平成 16 年～） ○一般不妊治療（体外受精・顕微授精以外）費の助成（平成 19 年～） ○女性の健康なんでも相談の実施 ○あいち小児保健医療総合センターの運営 ○母子保健指導者研修会の開催 ○「パパとママへお知らせ」パンフレットの作成・配布 ○1 歳 6 か月児・3 歳児健康診査事業に対する負担金の交付（～平成 16 年） ○予防接種の普及啓発 ○小児救急医療支援事業の実施 ○小児救急電話相談の実施（平成 17 年～） ○地域子育て支援センター事業の助成 ○乳幼児健康支援一時預かり事業の助成 ○「子ども・家庭 110 番」電話相談の実施 ○児童虐待対策関係機関連絡調整会議の開催 ○児童虐待対応弁護士・協力員精神科医師の配置 ○里親の募集、研修・相談等への支援（里親援助事業の実施） ○市町村児童相談体制への支援（平成 17 年～） ○虐待防止シンポジウムの開催（平成 17 年～） ○保健所実施 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村母子保健計画の推進（～平成 16 年） ・市町村次世代育成支援対策行動計画の策定支援・推進（平成 16 年～） ・学校と連携した思春期保健教育の実施 ・未熟児訪問指導、療育相談の実施 ・未熟児、小児慢性疾患等への医療給付 ・虐待予防のための家庭訪問の実施 ○「あいち 子育て・子育て応援プラン」の制定（平成 17 年 3 月愛知県次世代育成支援対策行動計画） ○「愛知県少子化対策推進条例」の策定（平成 19 年 3 月） ○「あいち はぐみんプラン」の策定（平成 22 年 3 月 第二次愛知県少子化対策推進基本計画） <ul style="list-style-type: none"> プランに基づき、若者の就労支援、保育サービスの充実、自宅で子育てをしている家庭への支援、子育てしやすい職場環境づくりなどの取組を積極的に推進
<p>全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○県民健康の日（毎月第 3 日曜日） ○健康増進普及月間（毎年 9 月） ○健康日本 2 1 あいち計画推進研修会 ○健康日本 2 1 あいち計画地域推進会議・推進研修会（保健所実施） ○愛知県生活習慣病対策協議会 地域・職域連携推進部会 ○二次医療圏地域・職域連携推進協議会（保健所実施） ○特定健診・特定保健指導データ分析評価事業（平成 21 年～）

第5章 次期プラン策定へ向けた検討の進め方

- アウトカム評価を可能とするデータの把握方法の見直し
- 重点項目に対して効果的な施策や具体的な取組みを明示
- 県、市町村、関係団体、県民の役割を明確化
- ポピュレーションアプローチ（県民全体への取組み）とハイリスクアプローチ（健診・保健指導等、リスクの高い人へのアプローチ）の構造的な組み立て
- 性別、年代別、ライフステージ別の対策を明示
- 生活習慣病予防と介護予防との一体的推進

愛知県生活習慣病対策協議会構成員名簿

氏名	所属・職名
伊藤 聖子	愛知県健康づくりリーダー連絡協議会 会長
伊藤 孝	愛知県食生活改善推進員連絡協議会 副会長
内堀 典保	社団法人愛知県歯科医師会 副会長
倉田 宗知	愛知県国民健康保険団体連合会 専務理事
小林 武彦	社団法人愛知県病院協会 副会長
○佐藤 祐造	愛知学院大学心身科学部 客員教授
新海 弘康	愛知県学校保健会 副会長
田島 和雄	愛知県がんセンター研究所 所長
玉腰 茂郎	愛知産業保健推進センター 副所長
津下 一代	あいち健康の森健康科学総合センター センター長
富永 祐民	愛知県がんセンター 名誉総長
豊嶋 英明	安城更生病院 健康管理センター 所長
中垣 晴男	愛知学院大学歯学部 教授
中村 萩枝	社団法人愛知県栄養士会 副会長
服部 悟	愛知県保健所長会 会長
服部 文恵	愛知県市町村保健師協議会 会長
村松 章伊	社団法人愛知県薬剤師会 副会長
山中 恒之	財団法人愛知県健康づくり振興事業団理事長
山本 纈子	医療法人並木会 並木病院 院長
山本 楯	社団法人愛知県医師会 副会長
湯浅 景元	中京大学体育学部 学部長

○ は協議会長

(敬称略 五十音順)

健康日本21あいち計画評価推進部会構成員名簿

氏名	所属・職名
小木曾 順子	社団法人愛知県栄養士会 常務理事
佐藤 理之	社団法人愛知県歯科医師会 理事
佐藤 祐造	愛知学院大学心身科学部 客員教授
田島 和雄	愛知県がんセンター研究所 所長
津下 一代	あいち健康の森健康科学総合センター センター長
○富永 祐民	愛知県がんセンター 名誉総長
豊嶋 英明	安城更生病院 健康管理センター 所長
中垣 晴男	愛知学院大学歯学部 教授
長谷川 勢子	愛知県教育委員会健康学習課 課長
北條 泰男	愛知県小児科医会 会長
(志水 哲也	平成23年3月まで)
堀 晴美	愛知県市町村保健師協議会 西三支部副支部長
(中根 みはる	平成23年3月まで)
増井 恒夫	愛知県精神保健福祉センター 所長
村松 章伊	社団法人愛知県薬剤師会 副会長
(浅井 彦治	平成23年3月まで)
山本 楯	社団法人愛知県医師会 副会長

○ は部会長

(敬称略 五十音順)